横浜市　令和元年度　高齢者施設等向け研修

高齢者施設における災害対策について

このたび、市内介護施設の経営者層及び現場責任者等を対象に、災害時等の非常事態でも事業が継続できるよう、事前の体制整備の必要性や具体的事例の理解を図ることを目的に研修を開催いたします。

講演内容	・新潟県中越地震で被災した時に長岡こぶし園が行った、仮設住宅で暮らす高齢者の介護及び介護予防と健康増進等の取り組みについて ・災害福祉広域支援ネットワークを発足した経緯について

日 時	令和元年 11月18日(月)10:00～11:30 (受付開始9:30)
会 場	横浜市社会福祉センター　ホール (横浜市中区桜木町1丁目1)
対象者	介護施設経営者層 (施設長、管理者等) 及び現場責任者等
講 師	吉井　靖子　氏 (高齢者総合ケアセンターこぶし園　名誉園長)

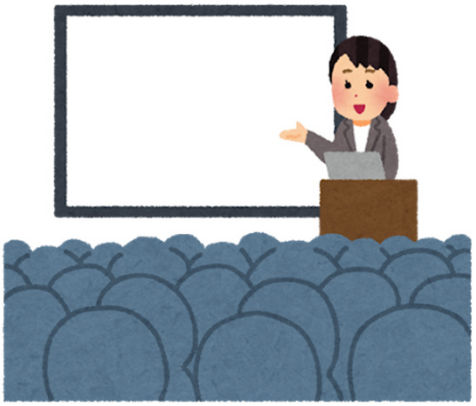
【略歴】
1976年 看護師資格取得後、新潟県内の病院に勤務し、内科・整形外科・脳神経外科病棟を経て、1983年 特別養護老人ホームこぶし園に勤務し現在に至る。
1997年 こぶし訪問看護ステーションを設立し、全体管理と共に介護支援専門員として居宅介護支援事業所を兼務する。
2001年 看護部長、2004年 業務・看護部長としてこぶし園全体業務を管理。
2015年3月より同センターの総合施設長。2019年4月より現職
【役職等】
・新潟県看護協会職能委員会　委員　・日本看護協会職能委員会　委員
・災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード 理事
・新潟県災害福祉広域支援ネットワーク協議会　幹事　他多数

長岡こぶし園の取り組み

2004年に発生した、新潟県中越地震で被災した高齢者総合ケアセンターこぶし園は仮設住宅で暮らす高齢者の介護及び介護予防と健康増進の拠点としてサポートセンターを提案し、運営した組織です。
サポートセンターでは臨床心理士による「心のケア」、ソーシャルワーカーによる「各種相談」等も行われ、センターは住民全員のコミュニティーの拠点でもありました。
この活動に感銘を受けた全国の方々から「全国どこで災害が起きても、こぶし園のような対応ができるしくみをつくろう」という声があがり、2005年に「災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード」が生まれ、翌年には特定非営利活動法人各を取得しました。
現在では全国に支部を増やしながら災害時要配慮者支援をテーマとした活動を展開しています。

当日スケジュール

時間	内容
9:30～9:55	開場・受付
9:55～10:00 (5分)	オリエンテーション・挨拶
10:00～11:30 (90分)	講演
11:30～11:35 (5分)	その他伝達事項、アンケート記入
11:35	終了



お申込　事前申込制

・お申し込みの際は下記URLから手続きを行っていただきますようお願いいたします。
【お申し込み先URL】 https://www.kanafuku.jp/plaza/seminar/detail.php?smn_id=2450
※上記に接続できない場合は、別紙事前申込書をFAXにて下記までお送りください。
【FAX番号】 045-671-0295
【お申込期限】 令和元年11月11日 (月)
※お問い合わせは下記担当までお願いいたします。

会場アクセス　横浜市社会福祉センター　ホール

横浜市中区桜木町1丁目1　社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会内
・JR京浜東北・根岸線 横浜市営地下鉄(ブルーライン) 桜木町駅下車
※野毛地下道をお進みの場合は、出口西をご利用ください

連絡先

横浜市健康福祉局　高齢施設課
担当：茂垣、吉澤、矢嶋
TEL：671－4117
FAX：641－6408
mail：kf-shisetsu@city.yokohama.jp

≪FAX送信先：045-671-0295≫

（公社）かながわ福祉サービス振興会　経営支援課

横浜市　令和元年度　高齢者施設等向け研修
第1回　高齢者施設における災害対策について
事前申込書

下記に必要事項をご記入ください。

ふりがな			
氏名			
法人名・事業所名			
サービス種別			
役職・職種			
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

日 時　令和元年 11月18日（月）10:00～11:30（受付開始9:30）

会 場　横浜市社会福祉センター　ホール

横浜市中区桜木町1丁目1　横浜市健康福祉総合センター内
・JR京浜東北・根岸線 横浜市営地下鉄（ブルーライン）桜木町駅下車
※野毛地下道をお進みの場合は、出口西をご利用ください

連絡先

横浜市健康福祉局　高齢施設課
担当：茂垣、吉澤、矢嶋
TEL：671－4117
FAX：641－6408
mail：kf-shisetsu@city.yokohama.jp